

国語科学習指導案（現代文B）

香川県立高松北高等学校

- 1 日 時 平成28年7月7日（木） 第4校時（12:10～13:00）
- 2 場 所 2年7組HR教室
- 3 学 級 2年7組（男子17名、女子10名、計27名）
- 4 生徒観 授業を受ける姿勢は真面目で、意見を発表することに積極的なスポーツコースのクラスである。小説では登場人物の心情把握や背景や行間を読む力が不足している。今回の授業を通して、心情把握や語句の意味などグループで意見を述べ、まとめ、活発に話し合いができるように促したい。
- 5 使用教材 [教科書] 精選現代文B（東京書籍）
[副教材] ワークシート
- 6 単 元 名 小説1 — 「山月記」中島敦
- 7 取り上げる言語活動 グループワーク
- 8 単元の目標
- 積極的に意見を発表し、他の人の意見を聞き自らの視野を広げる。（関心・意欲・態度）
 - 小説を読み、そこに描かれた場面や登場人物についての的確に捉える。（読む能力）
 - 小説の虚構性をとおして、人間とは何かについて考えを深める。（知識・理解）
- 9 全体計画
- 一校時 「山月記」の通読、中島敦の経歴について
- 二校時～八校時 第一段～七段の読解と心情理解
- 九校時 まとめ、人間の自尊心について

10 評価の観点・方法

①関心・意欲・態度	②読む能力	③知識・理解
積極的に意見を交換し、自分の意見と比較し考えを深めようとしている。	登場人物の心情の変化や発言の意図を読み取るようとしている。	語句の意味、読み、指示語を理解しようとしている。

11 本時の目標

- 登場人物の心情、発言の意図を理解することができる。
- グループで話し合い、自分の考えを述べることができる。

12 学習指導計画

	学習内容	指導上の留意点	評価の観点
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> ・発表者、司会者の決定 ・前時の復習 	<ul style="list-style-type: none"> ・司会者、発表者、記録者を決めさせる。 ・前時の内容を教科書やワークシートを見ながら確認させる。 	①
展開 43分	<ul style="list-style-type: none"> ・第五段音読（P 30の10行目まで） ・なぜ虎になったか？その理由（李徴の自己分析）を考える。 ・李徴は臆病な自尊心、尊大な羞恥心が原因でどのような行動をしている具体的に考える。 ・「珠」、「瓦」とはそれぞれ何の言い換えになっているか考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字を正しく読むこと、意味を考えて文を切ることに注意して音読させる。 ・臆病な自尊心と尊大な羞恥心という表現をより具体的に考えさせ、矛盾した言葉を組み合わせた表現であることに気づかせる。 ・組み合わせに対する違和感を確認させ、臆病な自尊心と尊大な羞恥心は表裏一体の関係であることに気づかせる。 ・言い換えを表現を使い、重複を避け、より詳しく説明していることを理解させる。 	③ ①② ①②
	<ul style="list-style-type: none"> ・第五段音読（P 31の14行目まで） ・臆病な自尊心と尊大な羞恥心が言い換えられている表現を考える。 ・李徴の現在の心境を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字を正しく読むこと、意味を考えて文を切ることに注意して音読させる。 ・李徴の告白の中で臆病な自尊心と尊大な羞恥心が各人の性情や卑怯な危惧、刻苦をいとう怠惰に言い換えられていることを理解させる。 ・グループで話し合い出てきた意見をホワイトボードを使って発表させる。 ・悲しみ、苦しみ、孤独を経て涙を流したことから心境を考えさせる。 	①② ①②③ ①②
	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が李徴の立場になった場合どのような気持ちになるか考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人間としての思考ができなくなり、自分の好きなこと、記憶がなくなっていく時の気持ちを選択肢をヒントにグループで考えさせる。 ・各グループで3つ選ばせ、なぜその選択肢を選んだのか理由も考えさせる。 	①② ①②
	<ul style="list-style-type: none"> ・本時のまとめ ・次回予告 	<ul style="list-style-type: none"> ・なぜ虎になったか、李徴の心境をワークシートを使って確認させる。 ・本時と次回のつながりを理解させる。 	②③